

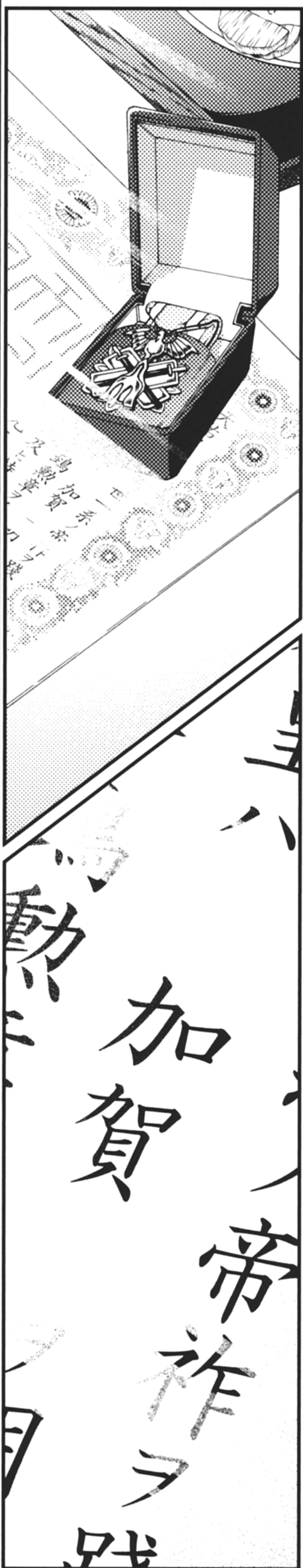
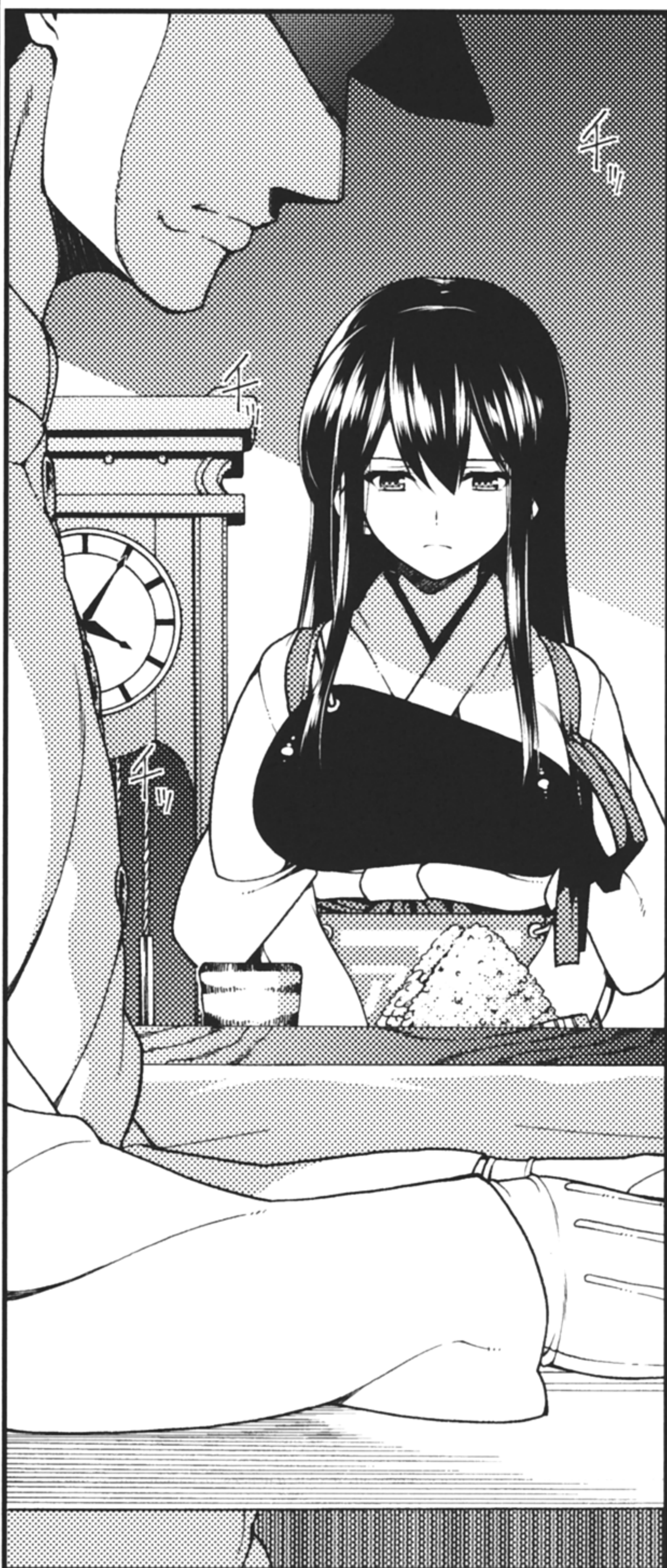
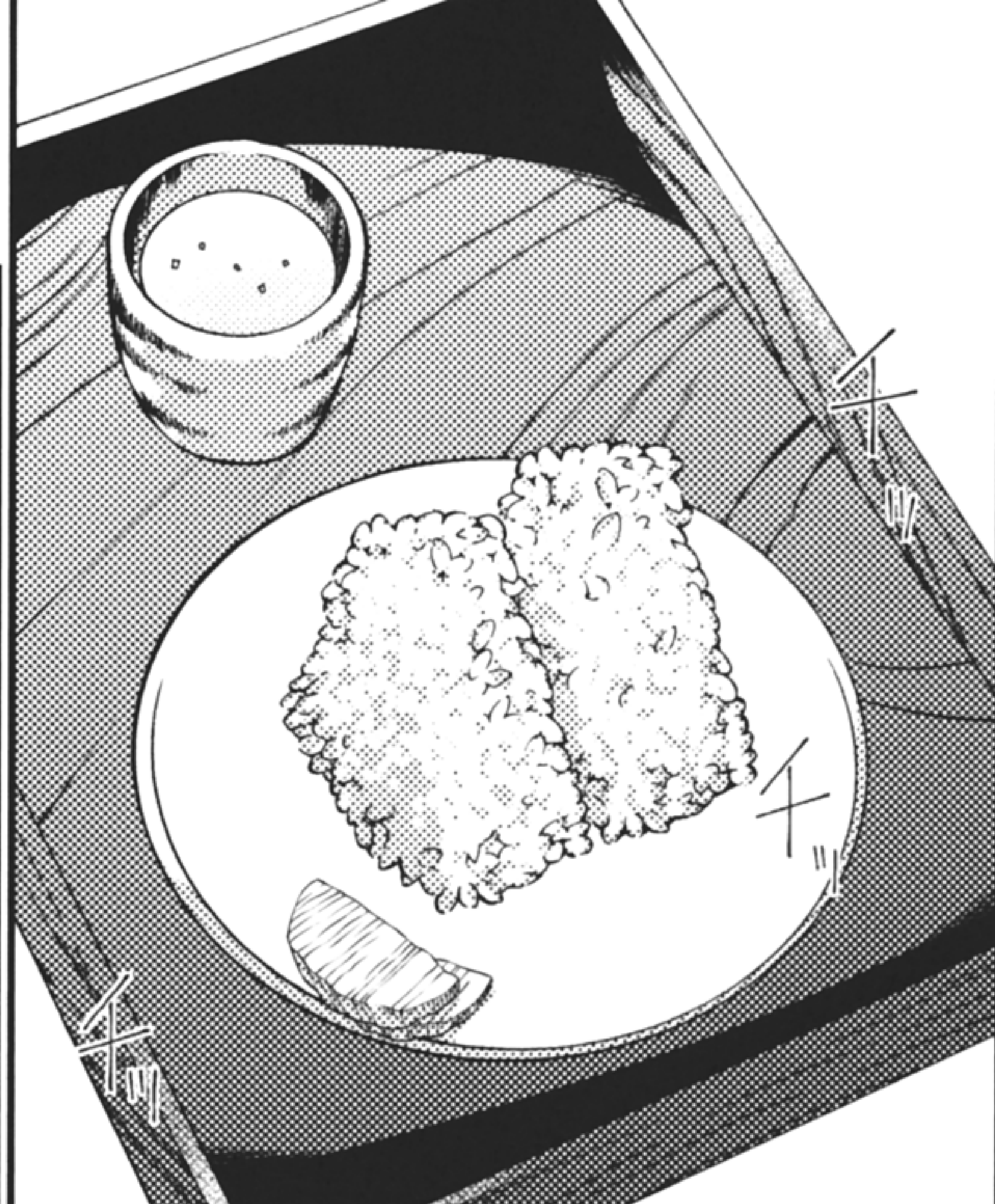
ヒルガオの花



R18

成人向け

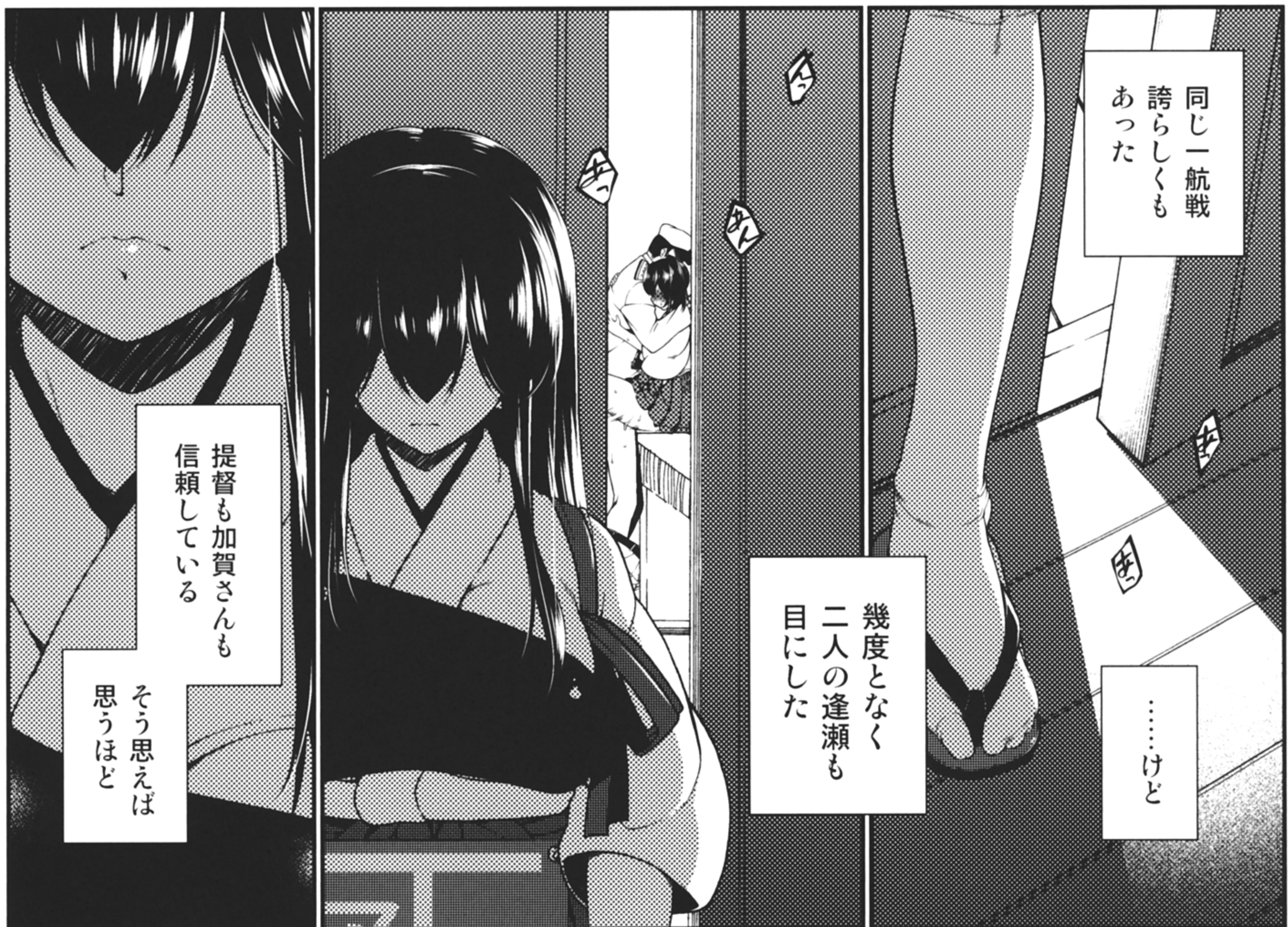
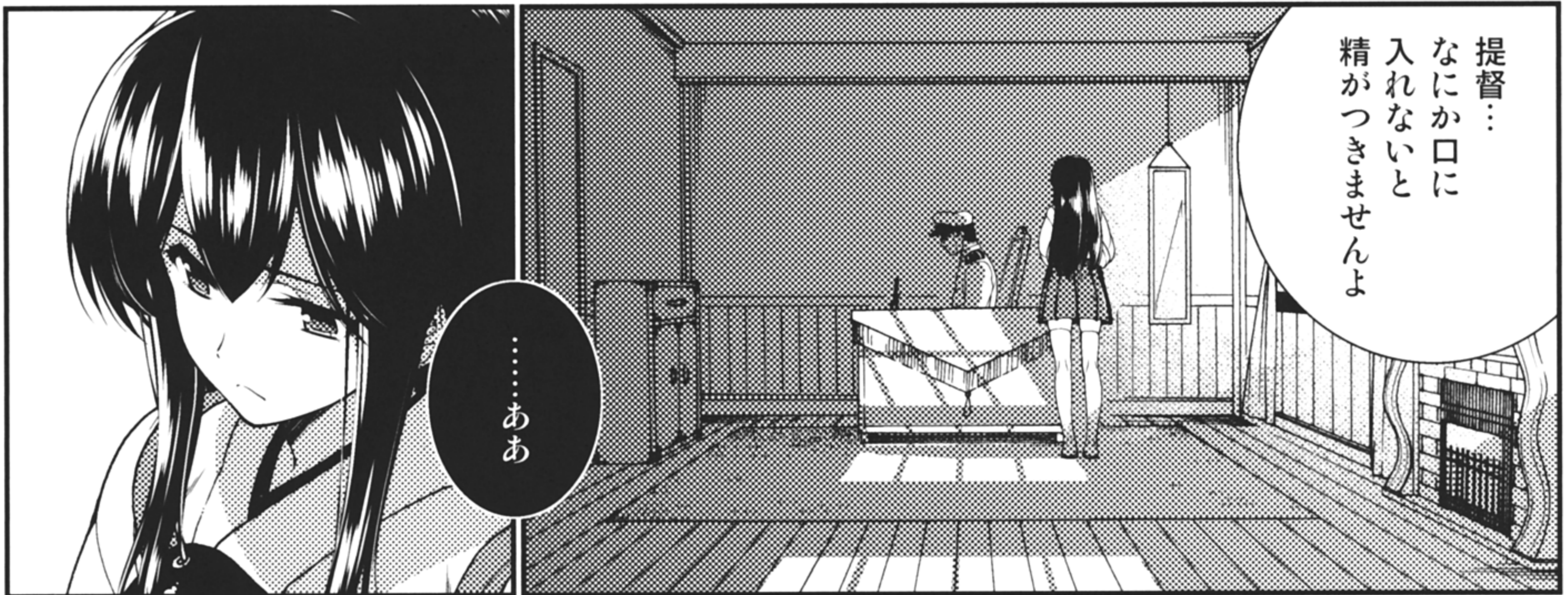
KanColle Fanbook



加賀さんが居なくなつて

幾日経つただらう

加賀
帝祚ヲ





…あれ
おかしいな

一式はここに
あった
はずだが……

自分の横恋慕が
ひどく惨めに
感じた



海軍省からも
報告書の催促が
何度もきています

……
このままでは

更送されて
しまいますよ



ああ……
そうだな

資料を
集めないと

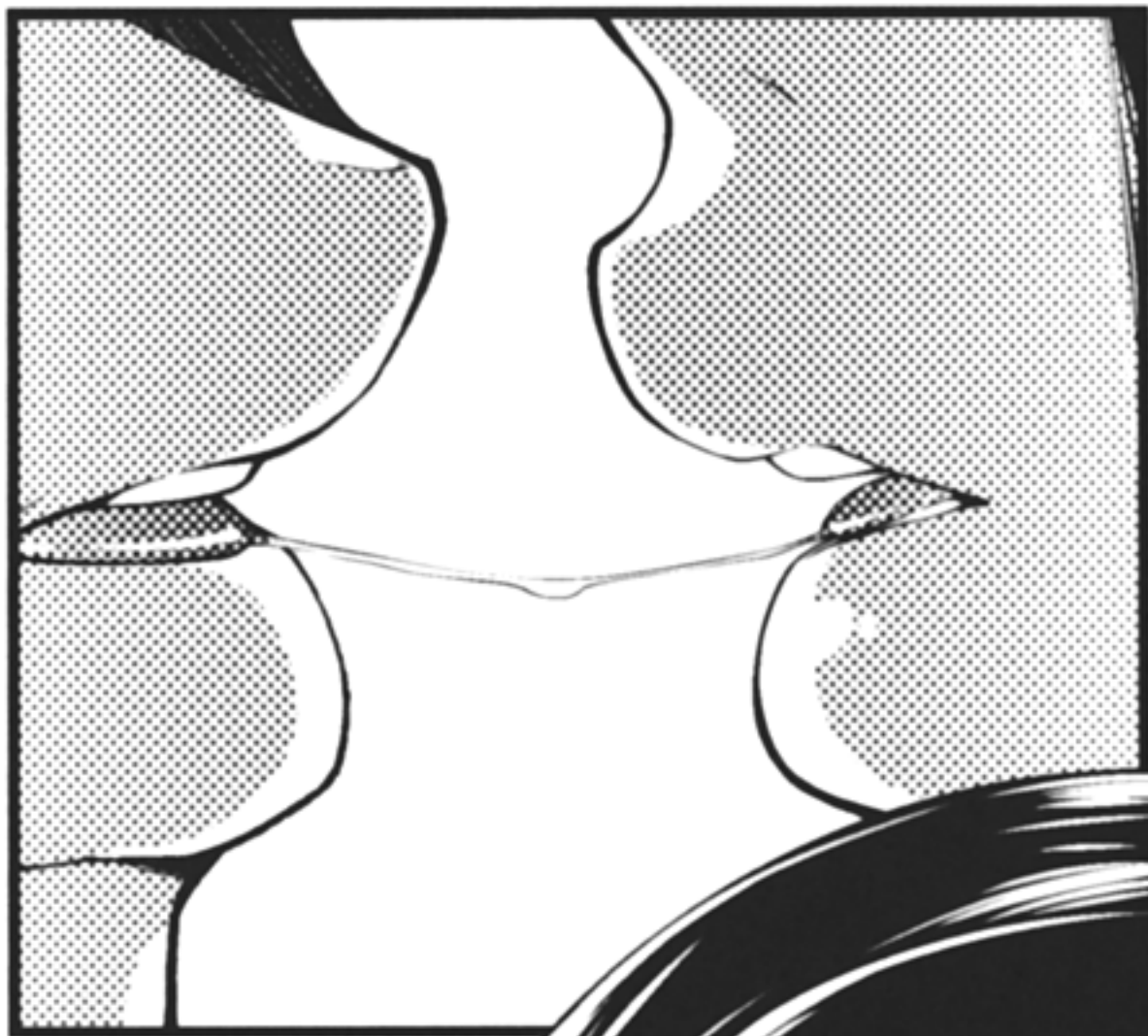
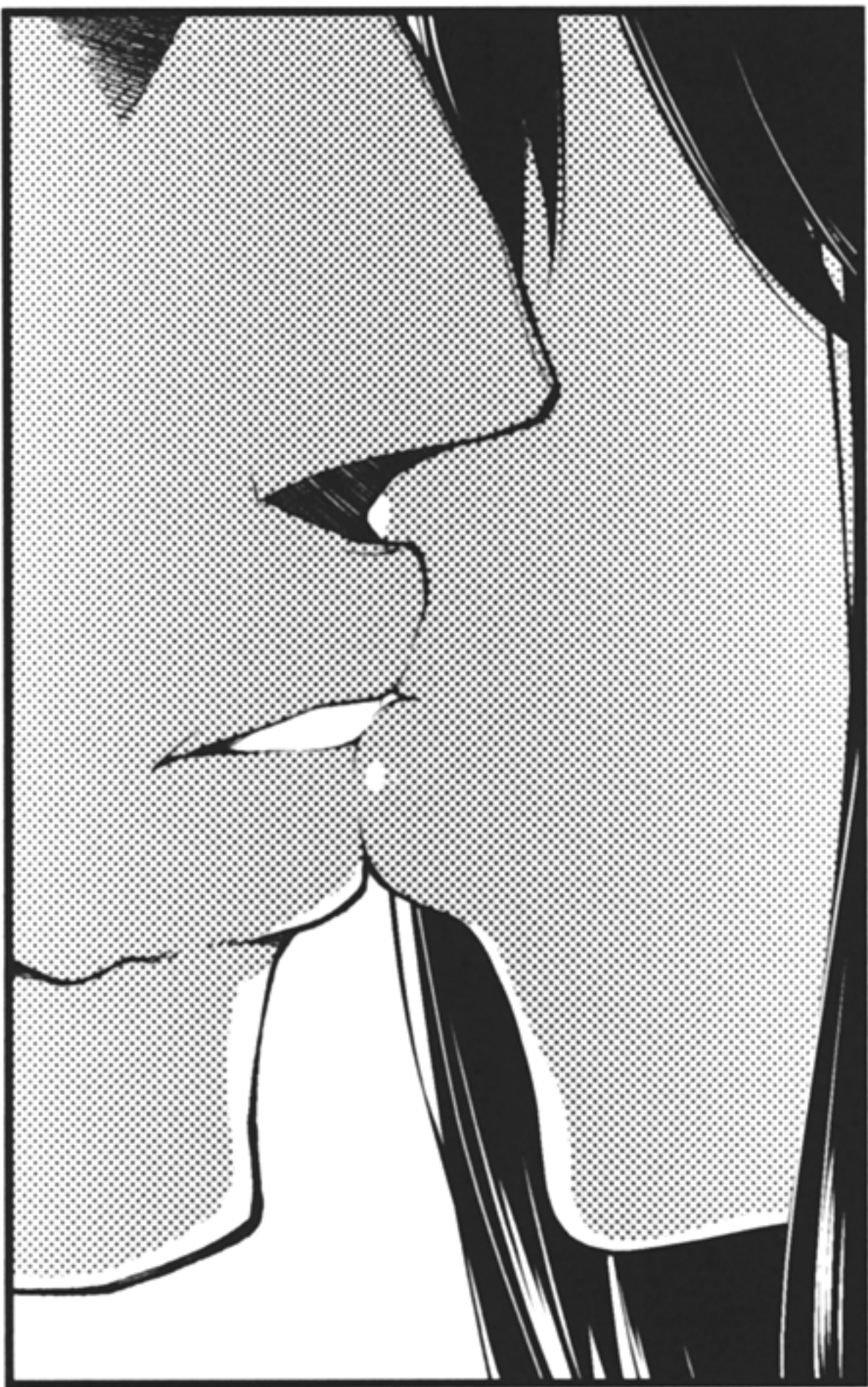


提督



……ははっ

加賀が居ないと
俺はこんな事も
出来ないのか……



私がいいます

まだ

ト
ク
ー



赤城……
お前……

提督



加賀さん

赤城が
提督を



お慰め
致します

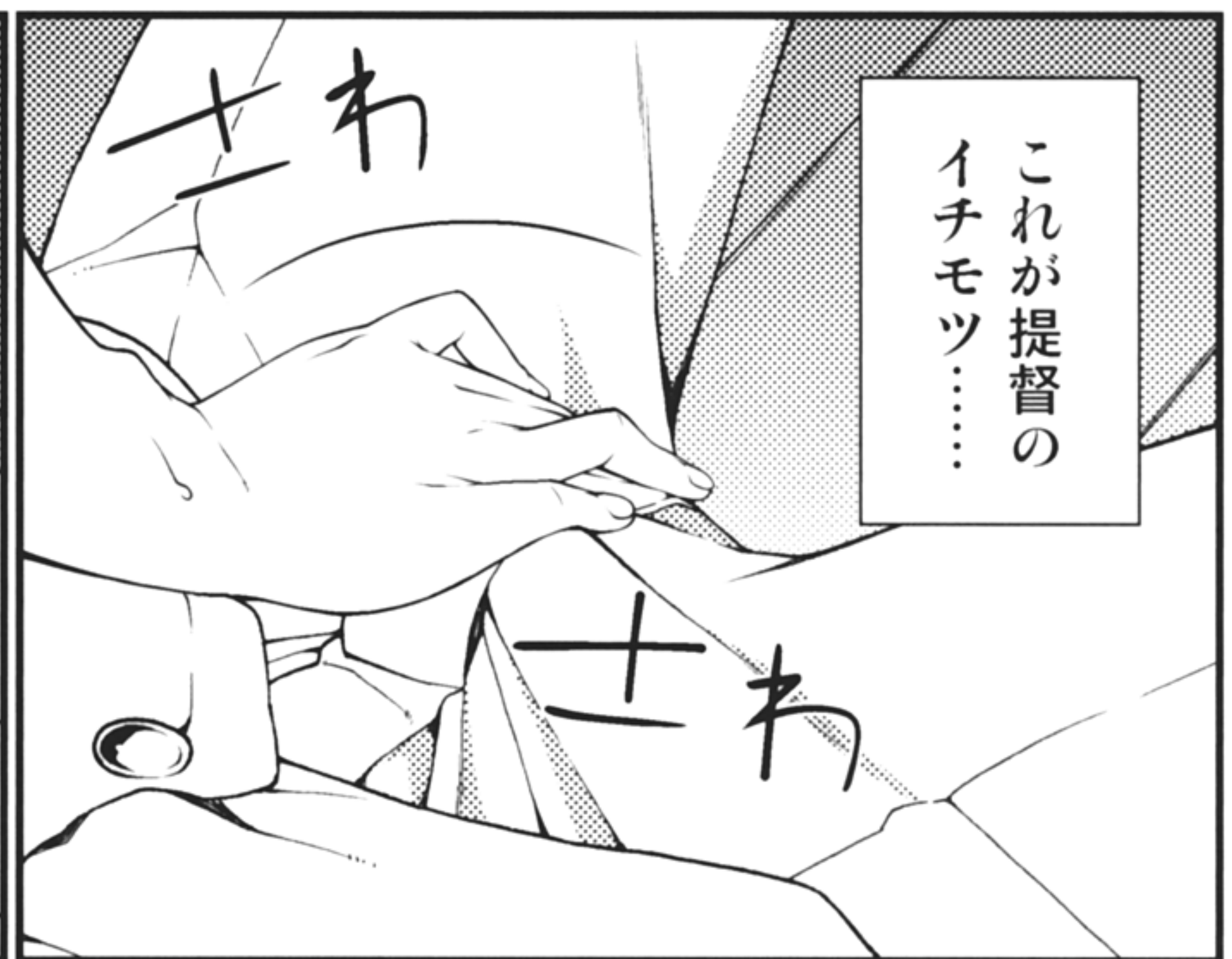
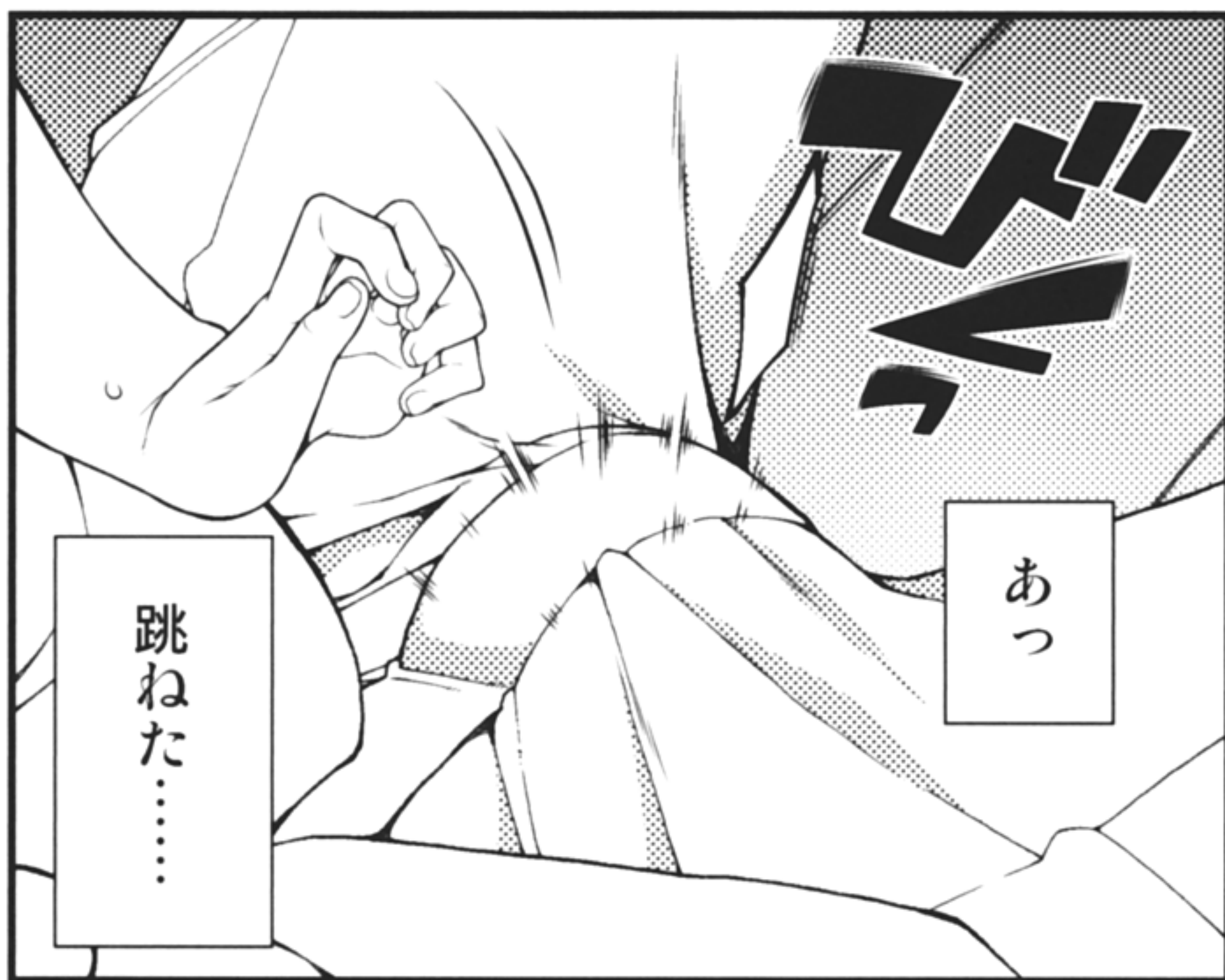
ごめんなさい



どこで
こんなこと
覚え……っ



赤……城っ





赤城の心は
もう
決まっておりますよ

加賀さんと同じ
一航戦

わがままを
通させて
いただきます



……提督

床へ
参りましょう



ぶたぶた
してる……

ん

提督の「これ」が
加賀さんの瞳に
挿入ってただなんて…

遠目からだ
よくわからなかった
けれど



私に
お任せを…

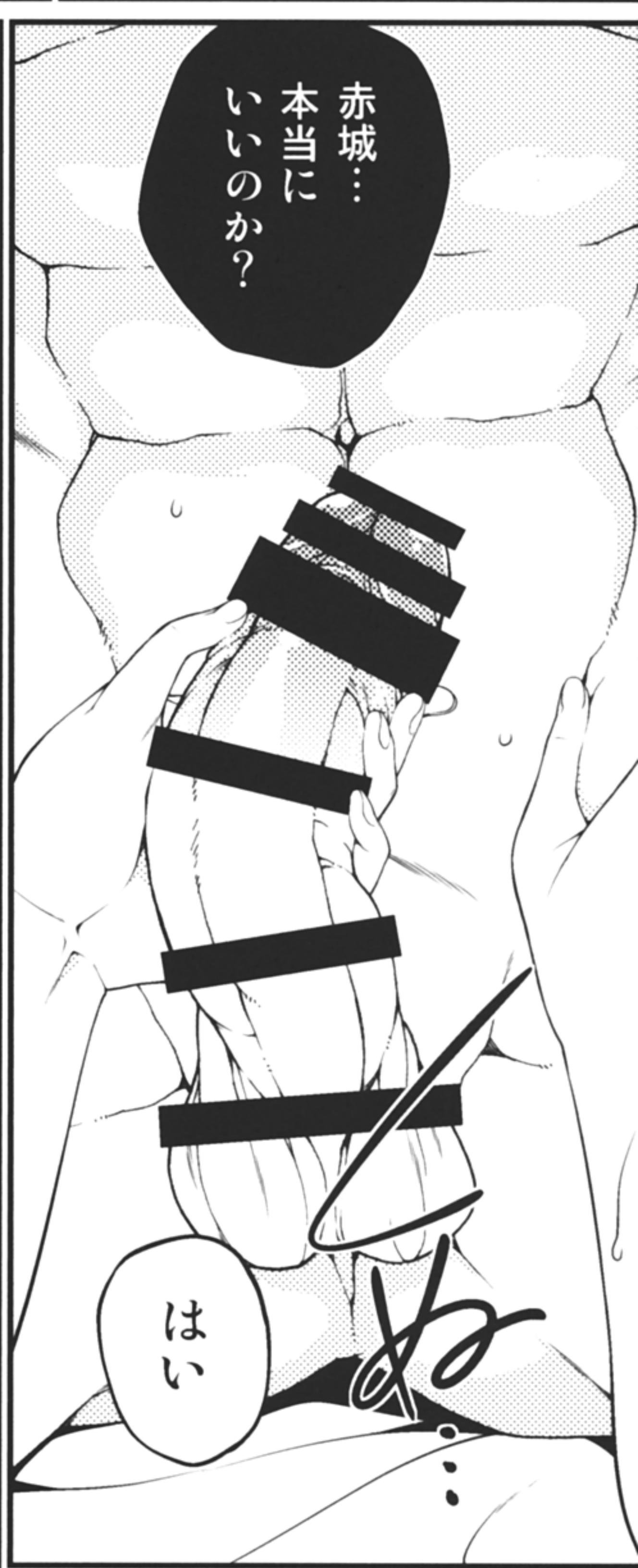
少し
しよっぱ辛い…
汗かしら

ん

ん

ち
ろ
ろ
ろ

ろ



赤城：
本当に
いいのか？

はい

ぬ



ちゅ

勃った

ん



あ…ちよつと
硬くなってきた

まき

うらうら



まき

まき

まき

それは
なにより

提督
本当に気持ち
よさそう……



提督：
気持ちいい
ですか？

ん

あ…あ
うらうら



…うわー！…
沢山でました
ね…

すっ
すまん！
今拭くものを…

これが提督の
精子…

すごく
苦いっ！

はい

無用ですよ

にがっ！



うっ

ド
コ

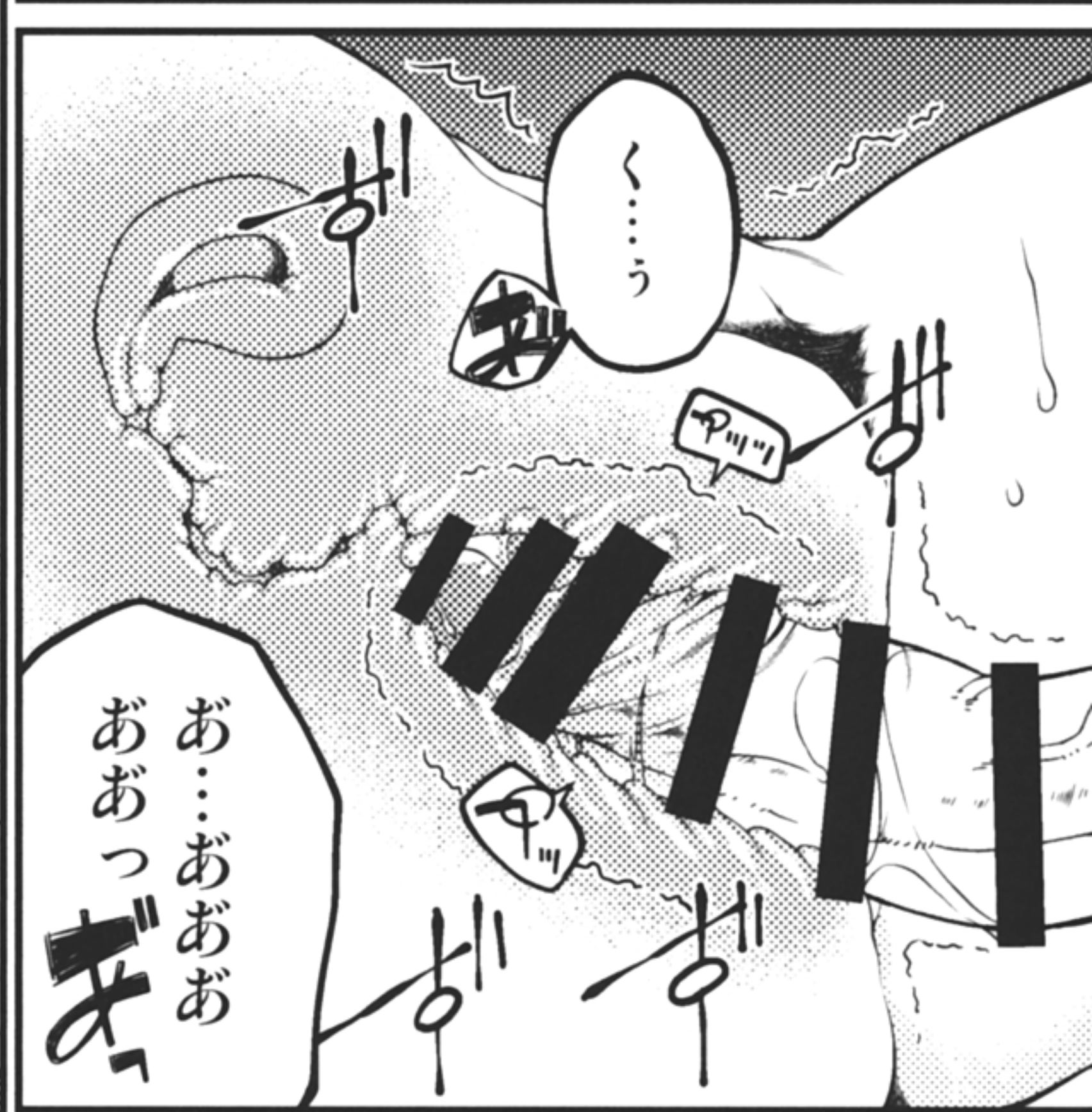
あっ

生まれ！
とま…

赤城
待ってくれっ

千ロッ









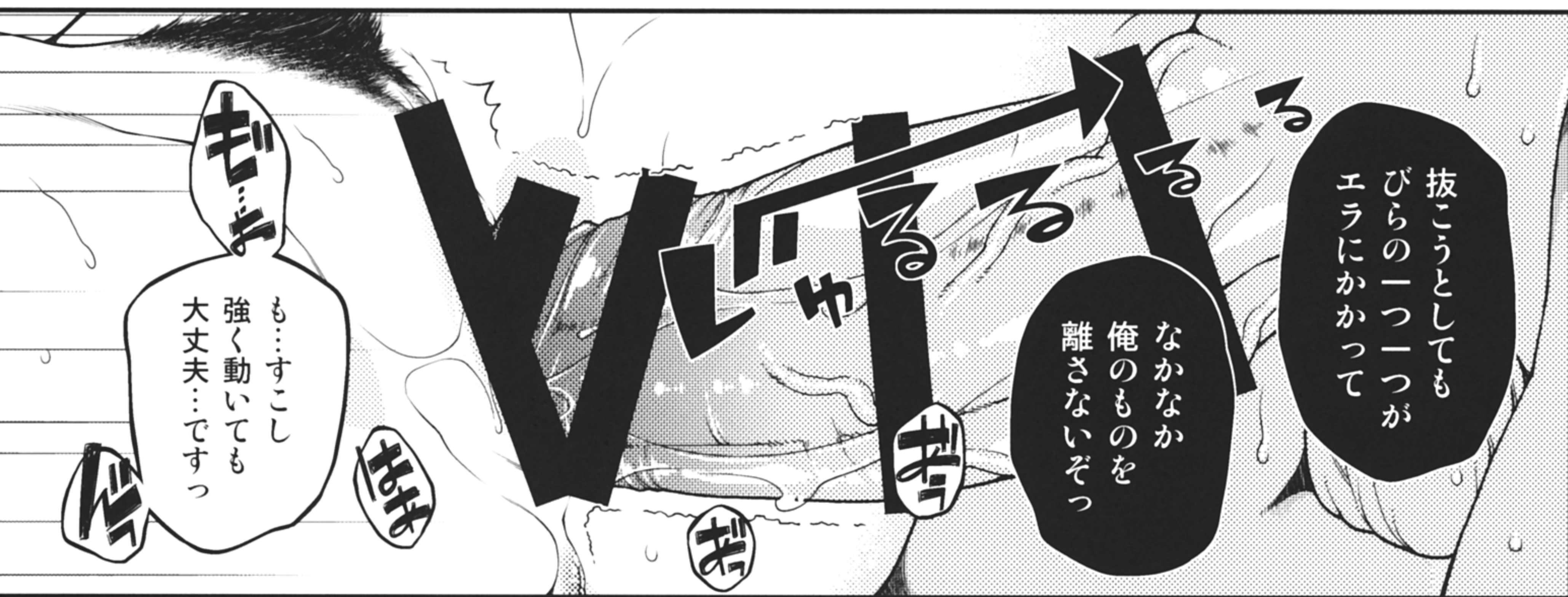


赤城の
腔内：

奥にいけばいく程
熱くて柔らかい：

肉びらが
まったく
絡みついできて

とろとろに
溶かされる…



抜こうとしても
びらの一つ一つが
エラにかかって

なかなか
俺のものを
離さないぞっ

も…すこし
強く動いても
大丈夫…ですっ



この音
聴こえるか？

お前の
お○んこからの
水気で

布団に滲みが
できてるぞっ

いっ…
言わないで
ください
はずかしいっ



まだ
だいぶ痛む
か？

いえ…
これくらいなら…



提督
そんなところ

これは
どうだ？

いつもは凜として
いるのに
可愛い声も
出るじゃないか



激しくいくぞッ

ふっ…
ふかいッ

おち…おちんが
私の奥ッ

いっばいっばい
叩いてますッ



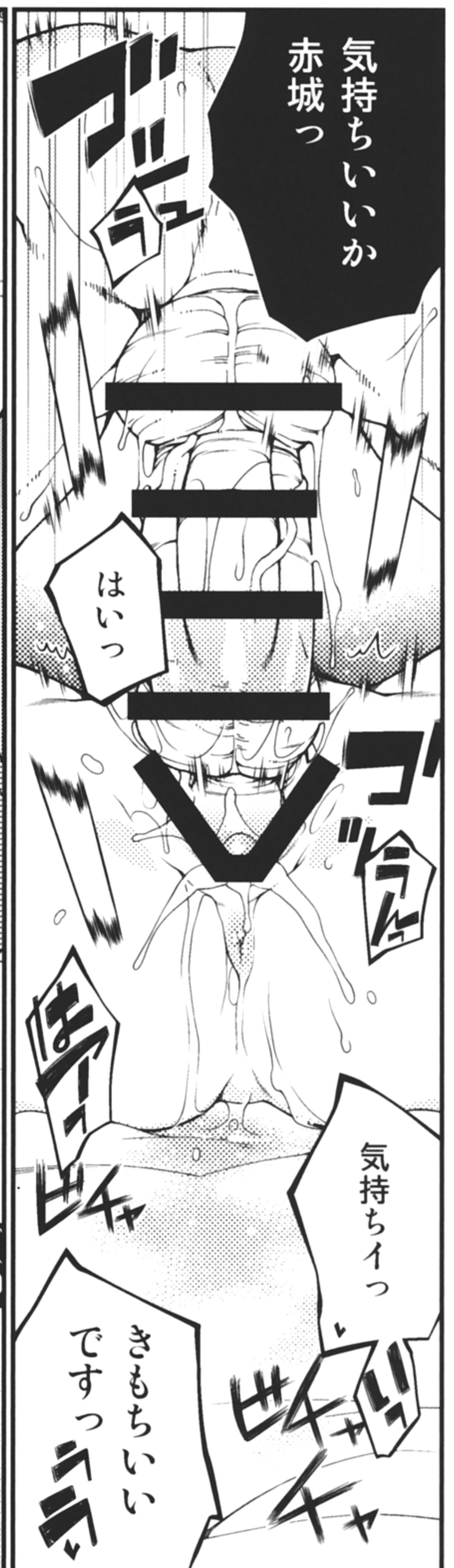
提督に
突かれるたびに
お腹からぴりぴり
って痺れて…

だめえ…ッ

あああ
すごいっ

こんな…

こんなのってっ



気持ちいいか
赤城ッ

はっッ

気持ちイッ

きもちっ
ですッ

だめ...?
苦しいなら
弱めようか?

違いますっ

つづけて
くださいっ

提督の
お気が済むまで
赤城を使っ
てくださいっ

わかった...っ
ここまで
潮を吹かれると
抱き甲斐もあるっ

だって

だって私の敏感な
ところばかりを
...お上手なんです
ものっ





加賀さんの
分も...

赤城がお産み
しますっ



うおおおおっ

射精すぞ
赤城っ!!

射精す
ぞおっ!!!

射精すぞっ

はやく
きてくたさるっ

はやくっ



泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女

泣いてる女



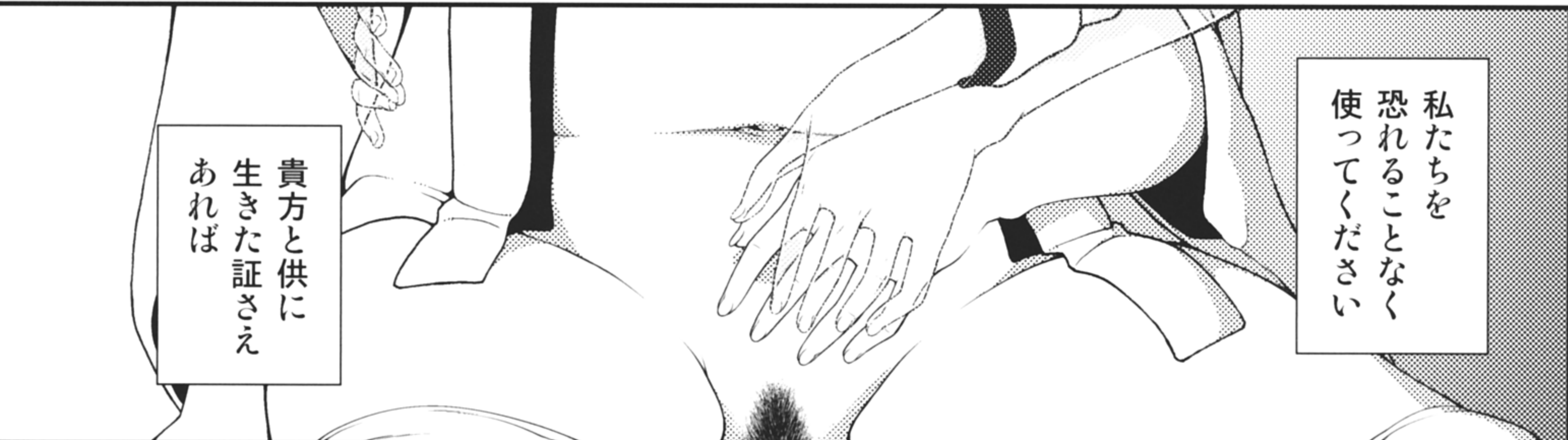


加賀さんも私も
ここに
来たんですよ

だから
お願いです



貴方は
優しいひと
だから



私たちを
恐れることなく
使ってください

貴方と供に
生きた証さえ
あれば



それが
私たち
一航戦の

誇りなのですから

はじめまして氷樹一世です。
はじめましてではない方も氷樹一世です。

この度は「ヒルガオの花」を手にとっていただき
ありがとうございます。

武蔵諦めたマンです。
阿賀野でなかったマンです。
矢矧出なかったマンです。
僕はもう平和な鎮守府で一航戦と二航戦にセクハラするマンに帰るよ……

次作では加賀編も考えるだけは考えましたが
全く別の蒼龍ちゃんネタとどちらでやるかは迷ってはいます。
その辺は追々決められたらなと。

それでは話すことが無くなったので
今回はこの辺でおいとまします。

氷樹一世

ヒルガオの花

サークル名:TUKIBUTO
(<http://www.h4.dion.ne.jp/~tukiyo-b/>)
作家名:氷樹一世
印刷:サンライズ パブリケーション

発行:2013年12月30日 コミックマーケット85
ご意見ご感想はこちらまで▼
nightmoonfight@k6.dion.ne.jp

※無断複製・転載、18歳未満の購入閲覧等禁止※



TUKIBUTO PRESENTS
2013 WINTER